

知っていますか？

自主防災組織

自主防災組織とは「自分たちの地域を自分たちで守る」ために、地域の人々が自主的に防災活動を行う組織です。主に、町内会単位で結成され、市内163町内会のうち、95町内会が結成しています。

活動(平常時) いざという時のために！

防災知識の普及啓発…講習会などの開催

地域内の防災状況の確認…災害が発生したときに、地域内に被害の発生・拡大につながる原因がないかどうかの把握。また、災害時要援護者の確認

防災用資機材の整備点検…消火活動、応急手当、救出・救護、避難誘導などに活用する資機材の整備点検

防災訓練の実施…初期消火訓練、避難誘導訓練、負傷者の救出・救護訓練、仮設水槽の組立訓練

▶
防災研修会では、消防署員を招いて応急手当やAEDについて学びました。(玉川中央通自主防災会)



▲防災訓練では、消火器を使った初期消火や119番通報の訓練を行いました。(南錦町自主防災会)

市の支援 すべての町内会に自主防災組織を！

新たに自主防災組織を結成する際、ハザードマップの作成方法のアドバイスや費用の助成、世帯数に応じてハンドマイク、粉末消火器、ヘルメット・担架・ジャッキなど救助器具の防災資機材を助成します。また、出前講座や訓練での防災講話なども行っています。

結成にあたって、気軽に相談ください。

☎ 市民安全課防災係 ☎ 355-6491

地域でつくりよう 安全・安心のまち



防犯協会 による住みよい地域社会へ

防犯協会は、防犯知識の普及、各種犯罪被害の防止、青少年の非行防止と健全育成など、犯罪のない明るく住みよいまちづくりのため、市内5地区(東、西、南、北、浦戸)が防犯活動に取り組んでいます。

青色防犯パトロール

犯罪発生の抑止と広報巡回を行っています。



自転車盗難抑止活動

駅の駐輪場で、施錠や防犯登録の状況を確認し、必要な対応を所有者に促しています。



一軒一灯運動 にご協力を

安全なまちづくり推進の一環として、各家庭で玄関灯や門灯を一晩中点灯し、犯罪者が活動しにくい環境を作る防犯ボランティア運動です。

犯罪者は、人に見られることを嫌い、明るい場所での犯行を避けることから、夜型犯罪の抑止に効果が高く、次のような効果があります。



- ・ひったくりや強盗などの街頭犯罪を抑止する。
- ・仕事帰りの女性や部活動・塾帰りの子どもをねらう痴漢を抑止する。



塩竈市西部防犯協会 会長 三島善治さん

西部防犯協会では、地域の安全・安心のため、主に青色防犯パトロールや塩釜駅における早朝の自転車盗難抑止指導、学校登下校時の子どもの見守りを行っています。

地域を守る人がいるということを知って安心感を持ってもらえるように、子どもたちに対する声かけを大切にしています。また、地域の安全を守るためには、地域の人々同士の日ごろからのつながりが重要です。

☎ 市民安全課市民生活係 ☎ 355-6486